

# 幸南の風



令和4年11月28日 校長 伊藤 公一 第14号

## 幸町市民センター祭り



11月19日(土)、4年ぶりの幸町市民センターふれあいまつりがありました。4年ぶりなのは、施設の立て替えとコロナ渦の影響でした。本校では、学校紹介と児童の作品展示に協力しました。当日は、宮城野区の区長さんも挨拶に訪れました。本校の子どもたちも見かけることができ、楽しいイベントが復活しました。市民センターは、中学校学区に1つずつあり、地域の社会教育の中心になっています。

## 幸町中学校職場体験



11月15日(火)から17日(木)まで、幸町中学校の職場体験活動で5名の卒業生である中

学生が本校で体験活動を行いました。銀杏の落ち葉拾いや職員検診時の学級での児童管理、就学時健診時のサポートをしてくれました。中学生の職場体験もコロナ渦で中止になっていて、3年ぶりの体験活動になりました。学校もとても助かりました。将来、学校の先生になって母校に赴任する人がいればいいなあとちょっと校長として期待しています。

## 社会科の授業



11月21日(月)と22日(火)に、6年生の社会科で「戦国時代について」授業を行いました。桶狭間の戦いから始まり、長篠の戦いで火縄銃を使って、戦国最強と言われた武田騎馬軍団を破り、武器が戦い方を変えたという授業でした。そして、そこには外国とのつながりがあり、スペインやホルトガルの影響があった。その後は、イギリスやオランダが栄え、豊臣家の滅亡、そして徳川家康が天下を取り、江戸幕府ができたという内容でした。校長になり、毎年続けてきたひとつが歴史の社会科の授業です。他にもNIEの授業も毎年行ってきました。年に1、2回ありますが、児童と触れ合えるのはやはり授業が一番です。